



平成 18 年 11 月 17 日

各 位

会社名 森下仁丹株式会社
代表者名 代表取締役社長 駒村 純一
(コード番号 4524 東証・大証各 2 部)
問合わせ先 取締役経営企画室長 武貞 文隆
電話番号 06-6761-1131(代表)

高付加価値シームレスカプセルの一般食品分野での本格展開に大きなはずみ。
～ヨーグルト用プロバイオティクスカプセルの成功が後押し～

森下仁丹株式会社は、本年度より推し進めております森下仁丹独自技術であるシームレスカプセルの高付加価値化戦略に関して、一般食品分野でも本格展開いたします。

高付加価値化戦略に基づく成果の第一弾といたしまして、従来の即溶性技術を基に高付加価値化したマウスウォッシュタイプの製品を、化粧品カテゴリーで今秋より欧州へ既に供給しております。また健康食品、化粧品分野でも国内外数テーマの検討をすすめており、引き続き市場導入に向けて準備しております。

その中 日本ミルクコミュニティ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小原 實)と共同開発いたしましたプロバイオティクスカプセル配合のヨーグルトは、量販店やコンビニへの導入が進んでおります。

これを機に、高付加価値カプセルの一般認知度を一層向上させ、シームレスカプセルの高付加価値化戦略を多角的に推進して参ります。

森下仁丹は、継ぎ目のないシームレスカプセルを独自開発し約 30 年余り、各種の国際特許を取得しておりますが、最近話題となっておりますプロバイオティクスのジャンルでも早くからビフィーナという健康食品を発売し、また、カプセル受託事業におきましても森下仁丹のプロバイオティクスカプセルは欧米でも高い評価を受けております。

これらのカプセルは、森下仁丹のシームレスカプセル技術の特色のひとつである多層カプセルを応用したもので、善玉菌が胃酸によるダメージを受けずに確実に腸まで届けることを狙いとしています。

国内におきましても日本ミルクコミュニティが使用する菌株 S P 株を、上述の特許技術を応用したヨーグルト用腸溶性シームレスカプセルに詰め込むことに成功し、同カプセルを配合したヨーグルトを日本ミルクコミュニティが既に国内小売店にて発売してきましたが、今回量販店やコンビニでの取扱い大幅拡大により、より一層の拡販が期待されています。

ここ数年、森下仁丹のカプセル受託事業は欧米を中心としたおいしさや刺激を追求するフレーバーカプセルに中心がおかれてまいりましたが、本商品に代表されるように、一般食品に機能性や付加価値を高める素材としての可能性もさらに高まって参りました。

これら特許で守られた森下仁丹独自の技術を駆使し、大きな市場である一般食品分野で展開することにより、森下仁丹はカプセル受託事業の大きな発展を効率よく目指して参ります。